作成日：2025 年 5 月 12 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

被膜間摘出術の腫瘍被膜の検討
１．研究の対象および研究対象期間 2005 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に昭和医科大学病院耳鼻咽喉科頭頸部外科・昭和医科大学病院頭頸部腫瘍センターで頸部神経鞘腫の手術を行った患者さん
２．研究目的・方法 頸部神経鞘腫に対して手術を受けた方の病理結果を用いて研究です。主には手術で摘出した腫瘍を病理学的に評価します。神経鞘腫では腫瘍の周りと正常な神経の周りの膜が存在することから、腫瘍が正しい層で摘出されているのか、また神経が正しい層で温存されているのかを評価することを検討しています。今回摘出した腫瘍の膜（被膜）を評価することで、当院で施行している被膜間摘出術の有用性を検討します。
３．研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 3 月 31 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（性別、年齢、診断名、入院日、退院日、在棟期間、入院期間） 病理学的組織診断
５．外部への試料・情報の提供 該当いたしません

６．研究組織

研究責任者　昭和医科大学病院頭頸部腫瘍センター/昭和医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科　北嶋達也

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学頭頸部腫瘍センター　　氏名：北嶋達也

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8　　電話番号：03-3784-8563